看護学講座 臨床看護学

域機成数聯員・在聯期間

1 - 104 JAN 214 130 250 JAN 304 DAT	TT 486 561 Lb1	
教授	磯見 智恵	平成13年4月一平成23 年3月、平成26年4月一
		(平成27年4月より現
		職)
教授	宇隨 弘泰	令和6年4月一
教授	佐藤 大介	令和4年4月一
准教授	月田 佳寿美	平成17年4月一(平成
		23年4月より現職)
講師	清水 誉子	平成21年4月一(平成
		28年4月より現職)
助教	酒井 彰久	平成28年4月一
助数	六戸部 香里	令和6年4月—

2. 研究概要

始究教長 臨床看護学分野は、成人看護学と災害看護学から構成されており、急性期から終末期までの多様な健康問題および看護ケアに関する研究、被災地での支援活動を通し た災害看護に関する研究など、社会における看護の役割を果たすための研究に取り組んでいる。 研究テーマは、①外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの構築、②車椅子使用者の外出状況と障壁、③女性大腸がんサバイバーの就 労、④進行再発がん患者・家族にかかわる看護師の困難感の変化、⑤水害によって被災した高齢者の心身への影響、⑥映像技術とゲーミフィケーションを活用した小 学生への防災教育プログラムの開発などである。 科学研究費や研究助成金等の取得状況について、基盤研究(B)「外来化学療法中のがん患者に対するAI機能を用いた遠隔看護システムの構築」のほか、2023~2024 年度放送大学教育振興会助成金、令和6年度高橋産業経済研究財団助成金を獲得している。

がん看護、AI、遠隔看護、意思決定、災害看護、被災者、健康管理、減災・防災、AR・VR

業績年の進捗状況

特色等 成人看護学では、急性期、回復期、慢性期、終末期という多様な健康問題と看護ケアという広範な領域を研究対象としている。主にがん看護、リハビリテーション看 護に特化し、がんサバイバーや車いす使用者へのインタビューを通して、当事者を中心とした研究に取り組んでいる。また、がん患者 家族、医療従事者が参加する患 者会定期的開催を通し、加療・療養中の患者・家族の身体的・精神的支援を行っているほか、がん患者会会議の企画委員としても参画している。 災害看護学では、令和6年能登半島地震の被災地に出向き、能登町健康福祉課と協働のもと応急仮設住宅において毎月支援活動を行っている。 支援に関する活動費用 として、日本財団、大阪NPO、公益推進財団、NHKわかば基金から活動費用を獲得した。これらの経験を生かした研究ならびに地域の防災力向上に向けた取り組 みを行っている。 また、大学院医学系研究科看護学等の(修士課程)では、平成26年度より災害看護専門看護師教育課程、平成27年度よりがん看護専門看護師教育課程が開始され、 看護・がん看護の実績・経験を有する講師を他の専門領域や医療機関より招聘し、本学の教員と協同し、実践的かつ専門的に学び活動する高度実践看護師の育成を 行っている。その他に臨床看護学研究会を開催し、大学院修了生や専門看護師を中心にさまざまな施設から看護師や教員が集まり、臨床や教育における看護の課題を テーマとして理論学習や事例検討を行っている。

本学の理念との関係 福井大学の理念である「高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進する」では、科学研究費補助による

双目で目眩天氏に進死している。 「地域、国および国際社会に貢献し得る人材の育成」では、各専門分野に関する研究活動にて得た知見を学部や修士課程の学生への講義・演習・研究指導に活かしながら、本領域の教員は日々研護を続けている。 「独創的でかつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究および医学研究を行い、専門医療を実践する」では、患者・地域住民を対象とした社会活動やプロジェクトに学生がボランティアとして参画するなど、医療を受ける対象と学生が直接的に関わる機会を設ける取り組みを継続することにより実践されている。 眩床看護学では、本学の理念に準じ、看護の対象となる人間を尊重した、高度な知識と技術をもち、信頼し得る専門職を育成するため、看護教育、研究活動、地域貢献に取り組んでいる。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
		2018~2023年分	2024年分	2018~2023年分	2024年分
和文原著論文		8	0		
	ファーストオーサー	1	2	1.688(1.688)	3.1(3.1)
	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	0	2	0(0)	4.3(4.3)
	その他	8	0	19.01(19.01)	0(0)
	合計	9	3	20.698(20.698)	4.3(4.3)

(A) 著書·論文等 (1) 英文:著書等

- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修

(2) 英文: 論文等

原著論文 (審査有)

Sato Y, Nakano Y, Ikeda H, Ishida K, Uzui H, Tada H: Proximal SFA CTO puncture for femoropopliteal occlusive disease, Cardiovasc Interv Ther, 40(3), 715-716, 202507, DOI: 10.1007/s12928-025-01119-4 (症例報告), #3.1 24111022

Shimizu T. Morishita T. Uzui H. Sato Y. Kataoka T. Miyoshi M. Yamaguchi J. Shiomi Y. Ikeda H. Tama N. Hasegawa K. Ishida K. 24111023 Tada H: Anti-inflammatory effects of proprotein convertase subtilisin/kexin 9 inhibitor therapy in the early phase of acute myocardial infarction, Heart Vessels, 40(4), 312-319, 202504, DOI: 10.1007/s00380-024-02473-8

Ikeda H, Hasegawa K, Uzui H, Mukai M, Tama N, Ishida K, Tada H: Characteristics of incident coronary artery disease in patients undergoing atrial fibrillation ablation, Int Heart J, 66(2), 220-225, 202503, DOI: 10.1536/ihj.24-676, #1.2 24111024

- b. 原著論文 (審査無)
- c. 原著論文(総説)
- d. その他研究等実績(報告書を含む)
- e. 国際会議論文

(3) 和文: 著書等

a. 著書

業績一覧

- 清水誉子: 看護学テキスト統合と実践 災害看護 寄り添う、つながる、備える、Gakken、192-197、20250331、D01: 978-4-05-510068-7 24111025
- 酒井彰久: 病期・病態・重症度からみた疾患別看護過程+病態関連す 臨床判断につながる観察ポイント 第5版, 医学書院, 717-724, 20250315, D01: 978-4-260-05716-5 24111026
- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集·編集·監修
- (4) 和文: 論文等 a. 原著論文(審查有)
- b 原姜論文 (棄杏無)
- c. 終説
- その他研究等実績 (報告書を含む) 11027 佐藤 大介、清水 誉子、酒井 彰久、北野 華奈恵、加藤 千夏、大西 秀典、山村 修: 令和6年能登半島地震における石川県能登町での災害支援活動について、公衆衛生、89(1)、86-91、20250115、D01: 10.11477/mf.036851870890010086 24111027
- 笠松 眞吾, 森田 浩史, 宇随 弘泰, 木村 哲也: クラウド教急医療連携システムで実現する複数機種の除細動器から12誘導心電図と画像の伝送、ICUとCCU (集中治療医学), 48(8), 486-488, 20240810 24111028
- 国際会議論文
- Megumi FUJII, Shigeru Miyamae, Akihisa SAKAI, Hiroko NAKAZAWA: A literature review of past efforts and future challenges in disaster nursing in Japan, Health Emergency and Disaster Nursing, 12(1), 128-130, 20250329, DOI: 10.24298/hedn.2024-PROCO8 24111029
- Kanae TANAKA. Shigeru MIYAMAE. Akihisa SAKAI: Community Reconstruction Support by a Nurse Team in a Depopulated Area with an 24111030 Aged Population Where Residents Were Dispersed due to Post-earthquake Secondary Evacuations in Japan, Health Emergency and Disaster Nursing, 12(1), 105-105, 20250329, DOI: 10.24298/hedn.2024-ABST19
- (B) 学会発表等 (1) 国際学会 a. 招待·特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般誰演 (口演)
 - Kanae TANAKA, Shigeru MIYAMAE, Akihisa SAKAI: Community Reconstruction Support by a Nurse Team in a Depopulated Area with an Aged Population Where Residents Were Dispersed due to Post-earthquake Secondary Evacuations in Japan, The 8th International Research Conference of World Society of Disaster Nursing, 神戸市, 20241130 24111031
 - d. 一般講演(ポスタ-
 - Megumi FUJII, Shigeru Miyamae, Akihisa SAKAI, Hiroko NAKAZAWA: A Literature Review of the Past Efforts and Future Challenges in 24111032 the Field of Disaster Nursing in Japan. The 8th International Research Conference of World Society of Disaster Nursing. 神戸市,
 - Kataoka T, Uzui H, Morishita T, Nomura R, Tsuji T, Shimizu T, Mukai M, Sato Y, Miyoshi M, Yamaguchi J, Ikeda H, Tama N, Hasegawa K, Ishida K, Tada H: Very Short-Term Effect of Single Dose of Proprotein Convertase Subtilisin Kexin 9 Inhibitor Therapy before Percutaneous Coronary Intervention, ESC 2024, London(England), 20240902 24111033
 - Kataoka T, Uzui H, Tsuji T, Shimizu T, Sato Y, Yamaguchi J, Hasegawa K, Ikeda H, Ishida K, Tada H: Prevention of slow flow/no reflow during percutaneous coronary intervention by a single dose of PCSK9 inhibitor therapy, ACC2025, Chicago(USA), 20250330 24111034
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (2) 国内学会 (全国レベル) a. 招待・特別講演等

- ・<mark>パネリスト等</mark> 神原咲子、溜祐一、酒井彰久、岡崎敦子、濱舘陽子、松田朋子、町田友里:若手アカデミーの活動報告と若手アカデミーと考える災害関連死 を防止するための方策、日本災害看護学会第26回年次大会、茨木市、20240831 24111035
- 加賀美千津,今津陽子,笠谷美保、風間郁子,岸田さな江,佐藤大介,中信利恵子,山田希,益満陽子:災害時にがん患者を支える看護師の サポート ~能登地震における被災活動の経験を聴いて考えてみよう~,第39回日本がん看護学会学術集会,熊本市,20250222 24111036
- 24111037
- 海野 優矢,中野 悠太郎,山田 彬弘,荻野 新,新谷 智之,野村 量平,片岡 達宏,辻 俊比古,清水 智弘,向井 萌,佐藤 裕介,三好 真智子,山口 順也,長谷川 奏惠,玉 直人,池田 裕之,石田 健太郎,宇随 弘泰,夛田 浩: A Case of Platinum Allergy with Repeated Short Term Asymptomatic In-stent Restenosis Successfully Treated with Tranilast,第89回日本循環器学会学術集会,横浜市,20250328 24111038
- 玉 直人,山田 彬弘,海野 優矢,中野 悠太郎,新谷 智之,荻野 新,野村 量平,片岡 達宏,辻 俊比古,清水 智弘,向井 萌,三好 真智子,佐藤 裕介,山口 順也,長谷川 奏恵,池田 裕之,石田 健太郎,宇隨 弘泰,夛田 浩: Left Ventricular Dyssynchrony Assessed by Heart Risk View (HRV) may Predict Prognosis of Heart Failure -Fukui HRV Phase Analysis Study-,第89回日本循環器学会学術集会,横 24111039
- 展市、20250329 池田 裕之,山田 彬弘,中野 悠太郎,海野 優矢,新谷 智之,荻野 新,野村 量平,辻 俊比古,片岡 達宏,清水 智弘,向井 萌,佐藤 裕介,三好 真智子,山口 順也,長谷川 奏惠,玉 直人,石田 健太郎,宇隨 弘泰,夛田 浩:A Case of MI in a Bent Vessel Successfully Treated by PCI with Reference to a Virtual Vessel by CT,第89回日本循環器学会学術集会,横浜市,20250329 24111040
- 向井 萌,山田 彬弘,中野 悠太郎,海野 優矢,新谷 智之,荻野 新,野村 量平,辻 俊比古,片岡 達宏,清水 智弘,佐藤 裕介,三好 真智子,山口 順也,長谷川 奏惠,玉 直人,池田 裕之,石田 健太郎,宇随 弘泰,夛田 浩: Atrial Tachycardia Concomitant with Myopathy Associated with Anti-mitochondrial Antibodies: A Case Report,第89回日本循環器学会学術集会,横浜市,20250329 24111041

- 24111042清水 智弘、海野 優矢、中野 悠太郎、山田 彬弘、荻野 新、新谷 智之、野村 量平、片岡 達宏、辻 俊比古、向井 萌、佐藤 裕介、三好 真智子、山口 順也、長谷川 奏惠、池田 裕之、玉 直人、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩: Aggressive Lipid-lowering Therapy with PCSK9 Inhibitors can Prevent Recurrent In-stent Restenosis, 第89回日本循環器学会学術集会、横浜市、20250329
- 24111043山口 順也, 片岡 達宏, 池田 裕之, 山田 彬弘, 海野 優矢, 中野 悠太郎, 荻野 新, 新谷 智之, 野村 量平, 辻 俊比古, 清水 智弘, 向井 萌, 佐藤 裕介, 三好 真智子, 長谷川 奏惠, 玉 直人, 石田 健太郎, 宇隨 弘泰, 夛田 浩: A Case of Transcatheter Aortic Valve Implantation (TAVI) Performed for Aortic Stenosis of Quadricuspid Aortic Valve, 第89回日本循環器学会学術集会, 横浜市, 20250329
- 24111044山田 彬弘、山口 順也, 海野 優矢、中野 悠太郎、荻野 新, 新谷 智之、野村 量平, 辻 俊比古, 片岡 達宏、清水 智弘、向井 萌, 佐藤 裕介, 三好 真智子, 玉 直人, 長谷川 奏恵, 池田 裕之, 石田 健太郎、宇隨 弘泰、夛田 浩: A Case of Infectious Endocarditis after TAVI that was Difficult to Diagnose, 第89回日本循環器学会学術集会、横浜市, 20250330
- 24111045

 三好 真智子,海野 優矢,山田 彬弘,中野 悠太郎,荻野 新,新谷 智之,野村 量平,片岡 達宏,辻 俊比古,清水 智弘,向井 萌,佐藤裕介,山口 順也,長谷川 奏惠,池田 裕之,玉 直人,石田 健太郎,宇隨 弘泰,夛田 浩: Two Cases of Renal Vascular Hypertension Due to Fibromuscular Dysplasia (FMD) Improved by PTRA,第89回日本循環器学会学術集会,横浜市,20250330

- 24111048 稲垣香緒里、磯見智恵、月田佳寿美: フッ化ピリミジン系抗腫瘍薬投与中の高齢男性患者の皮膚障害に対するスキンケア継続支援-セルフモニタリングを活用して、第39回日本がん看護学会学術集会、札幌市、20250223
- **24111049** 片岡 達宏、向井 萌、三好 真智子、山口 順也、佐藤 裕介、玉 直人、池田 裕之、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩: 経皮的冠動脈形成術 (PCI) 施行患者に対するエボロクマブ (PCSK9-I) 投与による超短期的なパイオマーカーの変動、第121回日本内科学会総会・講演会、東京、20240414
- 24111050 山口 順也,片岡 達宏,池田 裕之,佐藤 裕介,三好 真智子,長谷川 奏恵,玉 直人,石田 健太郎,宇随 弘泰,夛田 浩: TAVI 後左室流出路狭窄による急性僧帽弁閉鎖不全症を呈した1例,第14回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会,福岡市,20240719
- 24111051 Mukai M, Aoyama D, Nomura R, Tsuji T, Miyoshi M, Hasegawa K, Uzui H, Tada H: What kind of patients present with hypotension during catheter ablation of atrial fibrillation?: frequency and patient characteristics, 第70回日本不整脈心電学会学術大会 , 金 沢市, 20240719
- 24111052 関戸 貴大,野村 量平,高倉 美来,松中 裕也,橋脇 和史,堀田 慎吾,笠川 哲也,吉川 真由美,辻 俊比古,向井 萌,三好 真智子,長谷川 奏惠、宇随 弘泰,夛田 浩:周術期体成分計測よりクライオバルーンによる冷却効果の検討,第70回日本不整脈心電学会学術大会 ,金沢市,20240720
- 24111053 山口 順也,片岡 達宏,池田 裕之,三好 真智子,佐藤 裕介,長谷川 奏恵,玉 直人,石田 健太郎,宇随 弘泰, 夛田 浩: Extralargeannulus の二尖弁に対してTAVIを施行した1例,第14回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会,福岡市,20240719

d. 一般護清 (ポスター)

- 24111054 佐々木麻未, 増田和哲, 佐藤大介, 清水誉子, 酒井彰久, 野原正美: A病院におけるリーダー看護師の書道対応強化に向けた図上シミュレーションの実践報告, 日本災害看護学会第26回年次大会, 茨木市, 20240831
- **24111055** 清水誉子,酒井彰久,野原正美,佐藤大介:児童へのVRを用いた防災教育の効果と性格特性との関連,第44回日本看護科学学会学術集会,熊本市,20241208
- 24111056 清水 智弘, 石田 健太郎, 藤田 朝陽, 藤田 博嗣, 野村 量平, 片岡 達宏, 辻 俊比古, 向井 萌, 佐藤 裕介, 三好 真智子, 山口順也, 長谷川 奏恵, 池田 裕之, 玉 直人, 宇随 弘泰, 夛田 浩: ステントを縫ってWiringしパルーン拡張してしまったがbailoutに成功したPCIの一例, 第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 札幌市, 20240725
- 24111057 新谷 智之, 石田 健太郎、山口 順也,野村 量平,片岡 達宏,清水 智弘,三好 真智子,佐藤 裕介,玉 直人,池田 裕之,宇随 弘泰, 夛田 浩: 左前下行枝高度石灰化病変に対する経皮的冠動脈インターペンション後に急性心膜炎を発症した1例,第32回日本心血管インターペンション治療学会学術集会,札幌市,20240726
- 24111058 片岡 達宏、宇随 弘泰、中野 悠太郎、海野 優矢、山田 彬弘、新谷 智之、荻野 新、野村 量平、辻 俊比古、清水 智弘、向井 萌、佐藤 裕介、三好 真智子、山口 順也、長谷川 奏恵、玉 直人、池田 裕之、石田 健太郎、夛田 浩: PCSK9阻害薬を使用後、プラーク退縮により冠動脈ステント圧着不良を認めた一例、第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会、札幌市、20240726
- 24111059 三好 真智子, 野村 量平, 辻 俊比古, 海野 優矢, 中野 悠太郎, 山田 彬弘, 荻野 新, 新谷 智之, 片岡 達宏, 清水 智弘, 向井萌, 佐藤 裕介, 山口 順也, 長谷川 奏恵, 池田 裕之, 玉 直人, 石田 健太郎, 宇隨 弘泰, 夛田 浩: Impellaが著効した劇症型好酸球性心筋炎の2症例, 第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会, 札幌市, 20240726
- 24111060 山田 彬弘、三好 真智子、野村 量平、池田 裕之、中野 悠太郎、海野 優矢、荻野 新、新谷 智之、片岡 達宏、辻 俊比古、清水智弘、向井 萌、佐藤 裕介、山口 順也、長谷川 奏恵、玉 直人、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩: Impella併用にてEF40%まで改善善し救命し得た重症心筋梗塞の一例、第32回日本心血管インターペンション治療学会学術集会、札幌市、20240726
- 24111061
 佐藤 裕介,藤田 博嗣,藤田 朝陽,片岡 達宏,清水 智弘,三好 真智子,山口 順也,池田 裕之,玉 直人,石田 健太郎,宇随 弘泰, 夛田 浩: Proximal SFA-CTO punctureは逆行性アプローチの一つとなり得る,第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会,札幌市。20240726
- 24111062 新谷 智之、池田 裕之、藤田 博嗣、野村 量平、辻 俊比古、片岡 達宏、清水 智弘、向井 萌、佐藤 裕介、三好 真智子、山口順也、長谷川 奏恵、玉 直人、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩: 腹部大動脈瘤破裂術直後に生じた急性冠症候群に対して施行したバイパスグラフトが急性閉塞し緊急PCIでbail-outし得た一例、第72回日本心臓病学会学術集会、仙台市、20240928
- 24111063 野村 量平、藤田 博嗣, 辻 俊比古、片岡 達宏、清水 智弘、向井 萌、山口 順也、佐藤 裕介、三好 真智子、長谷川 奏恵、玉直人、池田 裕之、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩: ECPELLAにより救命し得た劇症型好酸球性心筋炎の1例、第72回日本心臓病学会学術集会、仙台市、20240928
- 24111064片岡 達宏、山田 彬弘、中野 悠太郎、海野 優矢、新谷 智之、荻野 新、野村 量平、辻 俊比古、清水 智弘、向井 萌,山口 順也、三好 真智子、佐藤 裕介、玉 直人、池田 裕之、長谷川 奏惠、石田 健太郎、宇隨 弘泰、夛田 浩: Prevention of Slow-Flow/No-Reflow during Percutaneous Coronary Intervention by a Single Dose of PCSK9 Inhibitor Therapy、第89回日本循環器学会学術集会、横浜市、20250329
- 24111065 関戸 貴大、宇随 弘泰、吉川 真由美、海野 優矢、 山田 彬弘、中野 悠太郎、新谷 智之、 荻野 新、野村 量平、片岡 達宏、辻 俊比古、清水 智弘、向井 萌、佐藤 裕介、三好 真智子、山口 順也、玉 直人、池田 裕之、長谷川 奏恵、石田 健太郎、夛田 浩: Heart Insight Score 変動による心不全患者管理の有用性、第89回日本循環器学会学術集会、横浜市、20250329
- 24111066 Tsuji T, Nomura R, Mukai M, Miyoshi M, Hasegawa K, Uzui H, Tada H: Preoperative plain ct for paroxysmal atrial fibrillation ablation can be an alternative to contrast-enhanced ct. 第70回日本不整脈心電学会学術大会 , 金沢市, 20240719
- 24111067 山口 順也,片岡 達宏,池田 裕之,三好 真智子,佐藤 裕介,長谷川 奏惠,玉 直人,石田 健太郎,宇随 弘泰, 夛田 浩: 大動脈四尖弁に対してTAVIを施行した1例,第14回日本経力テーテル心臓弁治療学会学術集会,福岡市,20240719
- 24111068 酒井彰久、佐藤大介、清水誉子、北野華奈恵、加藤千夏: 令和6年能登半島地震における石川県能登町での災害支援活動報告、日本看護研究 学会第38回近畿・北陸地方会学術集会、神戸市、20250308

業績一覧

- Miyoshi M, Fujita T, Fujita H, Nomura R, Kataoka T, Tsuji T, Shimizu T, Uzui H, Tada H: Radiation exposure of operators and patients in catheter ablation: what affects exposure?,第70回日本不整脈心電学会学術大会 ,金沢市,20240718 24111069
- Nomura R, Fujita H, Fujita T, Tsuji T, Kataoka T, Shimizu T, Mukai M, Sato Y, Miyoshi M, Yamaguchi J, Hasegawa K, Tama N, Ikeda H, Ishida K, Uzui H, Tada H: Short-term results of additional cryoballoon left atrial roof ablation for persistent atrial fibrillation,第70回日本不整脈心電学会学術大会 , 金沢市,20240718 24111070
- e. 一般講演
- f. その他
- (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待・特別講演等

 - h シンポジスト・パネリスト等
 - 一般講演 (口演)
 - 他田 彬弘、山口 順也,片岡 達宏、池田 裕之,佐藤 裕介,長谷川 奏惠、玉 直人,石田 健太郎,宇随 弘泰,夛田 浩: 診断に 難渋した感染性心内膜炎の1例,第254回日本内科学会北陸地方会,福井大学,20240908 24111071
 - 山口 順也, 野村 量平, 辻 俊比古, 片岡 達宏, 清水 智弘, 向井 萌, 三好 真智子, 佐藤 裕介, 長谷川 奏恵, 玉 直人, 池田 裕之, 石田 健太郎, 宇隨 弘泰, 夛田 浩: 大動脈弁四尖弁によるASに対してTAVIを施行した1例, 日本心血管インターペンション治療学会 第51回東海北陸地方会, 名古屋市, 20241019 24111072
 - 中野 悠太郎、辻 俊比古、池田 裕之、海野 優矢、山田 彬弘、荻野 新、新谷 智之、野村 量平、片岡 達宏、清水 智弘、向井 萌、佐藤 裕介、三好 真智子、山口 順也、玉 直人、石田 健太郎、宇随 弘泰、夛田 浩、山下 順貴、中本 安成: 肝細胞癌の抗癌 剤で発症したirAE心筋炎の一例、日本循環器学会第164回東海・第149回北陸合同地方会、名古屋市、20241026 24111073
 - 新谷 智之、三好 真智子、野村 量平、向井 萌、海野 優矢、中野 悠太郎、山田 彬弘、荻野 新、清水 智弘、片岡 達宏、辻 俊 比古、佐藤 裕介、山口 順也、長谷川 奏恵、池田 裕之、玉 直人、石田 健太郎、宇隨 弘泰、夛田 浩: ECPELLAIにて救命し得た劇症 型好酸球性心筋炎の一例、日本循環器学会第164回東海・第149回北陸合同地方会、名古屋市、20241026 24111074
 - 荻野 新,野村 量平,三好 真智子,山口 順也,長谷川 奏恵,玉 直人,池田 裕之,石田 健太郎,宇随 弘泰,夛田 浩:再発性 心膜炎を契機に診断された、成人発症リウマチ熱の一例,日本内科学会第255回北陸地方会,ハイブリッド開催(金沢市), 20250309 24111075
 - 山口 順也, 片岡 達宏, 池田 裕之, 三好 真智子, 佐藤 裕介, 長谷川 奏恵, 玉 直人, 石田 健太郎, 宇随 弘泰, 夛田 浩: border annulusのbicuspid aortic valve type2にTAVIを施行した1例, 日本心血管インターベンション治療学会第51回東海北陸地方会, 名古 24111076 屋市, 20241019
 - 國枝 光仁, 宇随 弘泰, 片岡 達宏, 三好 真智子, 佐藤 裕介, 山口 順也, 長谷川 奏惠, 玉 直人, 池田 裕之, 石田 健太郎, 夛田 浩: 冠動脈枝の違いによる冠血流予備能の相違, 第148回日本循環器学会北陸地方会, 氷見市, 20240622 24111077
 - d. 一般講演(ポスタ・
 - 24111078
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等
 - 24111079 宇隨 弘泰: 心血管疾患維持期治療・現状と対策・, 心血管疾患患者さんの維持期治療を考える, Web開催, 20240808
 - 宇随 弘泰: 循環器病慢性期診療の問題点と取り組み -心精査紹介シートの活用-, 福井県の明日の病診連携を考える会、福井市, 20241120 24111080
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - 西上あゆみ、山崎加代子、川島和代、佐藤大介、小寺直美、國松秀美: 災害支援を通じた看護学生の成長と地域コミュニティ形成、2024 年度 日本看護系大学協議会 (JANPU) 災害支援対策委員会企画 災害フォーラム「能登半島地震から学ぶ大学の防災」開催のご報告、オンデマンド、 24111081
 - 一般講演 (口演)
 - 学随 弘泰: 循環器病の早期発見の重要性について,令和6年度心臓病に関する福祉・介護従事者職員向け研修会,福井市,20250302 24111082
 - d. 一般講演 (ポスター)
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (C) 特許等 区分 | 内容(発明の名称) | 発明者又は考案者 |
- (D) その他業績
- 4. グラント取得 (A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
	•	•	•	•	•	•
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
文部科学省科学研究費	基盤研究(B)	外来化学療法中のがん	佐藤 大介	霜山 真,吉田 詩織	20240401-20260331	¥1, 300, 000
補助金		患者に対するAI機能を				
		用いた遠隔看護システ				
		ムの構築				
文部科学省科学研究費	基盤研究(B)	外来化学療法中のがん	佐藤 大介	霜山 真,吉田 詩織	20240401-20260331	¥1, 300, 000
補助金		患者に対するAI機能を				
		用いた遠隔看護システ		1		1
		1. の構築				

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社Medi-LX、株	医療用ビッグデータを	四谷 淳子, 青木 未	20240305-20250331	¥628, 800
	式会社永和システムマ		来, 北野 華奈恵, 川		
	ネジメント	システムの開発におけ	ロ めぐみ、清水 誉		
		る研究	子, 内江 希, 諏訪		
			万恵,大杉 拓矢,伊		
			藤幸子,山下 芳		
			範,清水 康弘,田中		
			雅人, 上坂 秀樹		
共同研究				20240305-20250331	¥628, 800
			来, 北野 華奈恵, 川		
	ネジメント	システムの開発におけ	ロ めぐみ,清水 誉		
		る研究	子, 内江 希, 諏訪		
			万恵,大杉 拓矢,伊		
			藤 幸子, 山下 芳 範, 清水 康弘, 田中	1	
				1	
			雅人, 上坂 秀樹		

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	科学研究所	エベロリムス溶出性コパルトクロムステント 留置後の抗血小板療法 をP2Y12阻害薬単剤と することの安全性を評価する研究[STOPDAPT- 3: ShorT and OPtimal duration of Dual AntiPlatelet Theraby-3 study]	宇随 弘泰	20210712-20250331	*0
受託研究	一般財団法人生産開発 科学研究所	急性冠症候群に対する エベロリムス溶出性コ バルトクロムステント 留置後の抗血小板剤2 剤併用療法(DAPT)期間 との安全性を評価する 研究[STOPDAPT-2 AGS:ShorT and Optimal duration of Dual AntiPlatelet Therapy-2 study for patients with ACS]	宇随 弘泰	20190626-20260331	¥167, 200

(B)	奨学寄附金	
	受入件数	2
	受入金額	¥3, 900, 000

5. その他の研究関連活動
(A) 学会開催等
区分 | 主催・共催の別 | 学会名 | 開催日 | 開催地

区分	王催・共催の別	字会名
(B) 学会の実績		
学会の名称	役職	氏名
日本看護研究学会	一般会員	磯見 智恵
日本看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本がん看護学会	一般会員	磯見 智恵
北関東医学学会	一般会員	磯見 智恵
日本緩和医療学会	一般会員	磯見 智恵
日本災害看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本老年看護学会	一般会員	磯見 智恵
日本糖尿病教育・看護 学会	一般会員	磯見 智恵
子云 日本看護科学学会	一般会員	磯見 智恵
<u>ロ 年 年 護 付 子 子 云</u> 千 葉 看 護 学 会	一般会員	機見 智恵
T条有護子云 日本がん看護学会	学術集会査読委員	機見 智恵
日本がん看護学会	<u>子州朱云宜祝安貝</u> 一般会員	佐藤 大介
日本看護研究学会	一般会員	佐藤 大介
日本看護科学学会	一般会員	佐藤 大介
ロ本有護科子子云 日本クリティカルケア	一般会員	佐藤 大介
ロ本グリティカルソテ 看護学会	一限云貝	在際 人儿
北日本看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本災害看護学会	一般会員	佐藤 大介
日本遠隔医療学会	一般会員	佐藤 大介
日本メディカルAI学会	一般会員	佐藤 大介
日本災害看護学会	一般会員	繁田 里美
福井県緩和医療研究会	幹事	繁田 里美
日本看護学教育学会	一般会員	繁田 里美
日本看護研究学会	一般会員	繁田 里美
日本がん看護学会	一般会員	繁田 里美
日本緩和医療学会	一般会員	繁田 里美
日本看護医療学会	一般会員	繁田 里美
日本看護科学学会	一般会員	月田 佳寿美
日本災害看護学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護研究学会	一般会員	月田 佳寿美
日本ケアリング学会	一般会員	月田 佳寿美
日本看護学教育学会	一般会員	清水 誉子
日本災害看護学会	一般会員	清水 誉子
日本災害看護学会	一般会員	酒井 彰久
医療の質・安全学会	一般会員	宇隨 弘泰
日本心臓リハビリテー	評議員	宇隨 弘泰
ション学会北陸支部		
日本心臓病学会	社員	宇隨 弘泰
日本心臓病学会	一般会員	宇隨 弘泰
日本脈管学会	一般会員	宇隨 弘泰
日本核医学会	一般会員	宇隨 弘泰
日本循環器学会北陸支部	評議員	宇隨 弘泰
郎 日本心血管インターベ	一般会員	宇隨 弘泰
ロ本心血管インダーへンション治療学会	一限云貝	丁旭 加米
		-

日本心臓リハビリテーション学会北陸地方会	評議員	宇隨	弘泰
日本不整脈心電学会	一般会員	宇隨	弘泰
日本臨床薬理学会 医療の質・安全学会	一般会員 一般会員	宇隨	<u>弘泰</u> 弘泰
日本心臓病学会 日本循環器学会北陸支	社員 評議員	宇隨宇隨	弘泰 弘泰
部 日本心血管インターベ	一般会員	宇隨	弘泰
ンション治療学会			
日本内科学会 日本不整脈心電学会	一般会員 一般会員	宇隨 宇隨	<u> </u>
日本内科学会	評議員	宇隨	弘泰

(C) 座長

_(U) 座長		
国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演(口演)	回年次大会	佐藤 大介
一般講演(口演)	日本心臓リハビリテー ション学会第10回北陸 支部地方会	宇隨 弘泰
招待・特別講演等	ベリキューボWEBカン ファレンス	宇隨 弘泰
招待・特別講演等	Expert Meeting in 京 滋・北陸・三岐	宇隨 弘泰
一般講演(口演)	CVD Management Consensus	宇隨 弘泰
一般講演(口演)	日本災害看護学会第26 回年次大会	佐藤 大介
一般講演(口演)	日本心臓リハビリテー ション学会第10回北陸 支部地方会	宇隨 弘泰
招待・特別講演等	ベリキューボWEBカン ファレンス	宇隨 弘泰
招待・特別講演等	Expert Meeting in 京 滋・北陸・三岐	宇隨 弘泰
一般講演(口演)	CVD Management Consensus	宇隨 弘泰

(D) 学術雑誌等の編集

(リ) 子別和能守の報				
学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
がん看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本クリティカルケア	査読	委員	佐藤 大介	
看護学会誌				
日本看護科学学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本災害看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
北日本看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本がん看護学会学術	査読	委員	磯見 智恵	
集会抄録集				
Journal of	査読		宇隨 弘泰	
がん看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
日本クリティカルケア	査読	委員	佐藤 大介	
看護学会誌				
日本看護科学学会誌	査読	委員	佐藤 大介	·
日本災害看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	·
北日本看護学会誌	査読	委員	佐藤 大介	
Journal of	査読		宇隨 弘泰	

(E) その他

24111083 つながり求めて 阪神大震災 孤独死からの30年 災害看護 人としての寄り添い(産経新聞), 20250115

6. 産業・社会への貢献 (A) 国・地域等への貢献 (1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況 区分 機関の名称等 | 委員会の名称等・役割|

 (2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

 区分
 活動名・活動内容
 主催者・対象者等

(B) 国際貢献 国際協力事業

日际回りデネ					
活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

(C) その他業績 月田佳寿美、六戸部香里: がん体験者の会「みのり会」, 事務局, 202404-202503

(D) 特記事項